

自由記述の分析

1. アンケート実施期間・概要

アンケート名：大学生生活における学びと満足度に関する調査

趣旨：大学の運営や教育の質向上に活かすことを目的としたものとして実施。

対象者：全学部生

回答者数：150 人

質問内容：別添要約版のとおり。

実施期間：2025 年 7 月 18 日～8 月 15 日

分析結果サマリー

分析の結果、学生の要望は大きく 4 つのカテゴリに分類され、特に「施設・環境」に関する身近な問題への関心が最も高いことが明らかになった。

カテゴリ	主なキーワード	言及回数
1. 施設・環境	食堂、学食、日曜日、開館、場所	9 件
2. 学習・学業	勉強、学習、フィードバック、授業	6 件
3. 生活支援・福利厚生	食事、支援、サポート、学生サポート	5 件
4. キャリア・就職	支援、サポート、将来	4 件

2. 「施設・環境」の改善

学生生活の基盤となる部分で、特に「学食」と「学習時間の確保」に強い要望が集中している。

3. 「学習・学業」の充実

学生たちは、より深い学びを得るための「フィードバック」を求めている。（レポートのフィードバック等）

4. 学生サポートセンターや経済的援助について

この 2 つのカテゴリでは、「学生サポートセンター」の対応の質に関する厳しい意見が見られた。（学生サポートセンターにアンケートや意見箱がほしいという意見や、授業の履修についてのサポートを充実させてほしいという声）

また、経済的支援の充実を求める声もあった。

5. 寮に関する意見

寮についての厳しい意見が一部あった。主としてプライバシーの問題などが挙げられている。